

活動報告レポート

アドバイザー氏名	高村 裕美
実施日、時間	令和5年9月28日(木) 10月2日(月) 3日(火)
実施団体	上尾市立中央小学校1年生
対象者(人数)	105名
実施場所	上尾市立中央小学校 1年生 教室
講座等の名称	身近な自然と私たちの生活
講座等の分野※	①自然への愛着
活動内容及び 受講者の反応	<p>9月28日(木)3時間目1組、10月2日(月)3・4時間目3組2組、3日(火)3時間目4組教室にて、1年生生活科の授業として「身近な自然と私たちの生活」のお話をさせていただきました。教室の大型テレビにスライドを映し食物連鎖や植物と虫、人間の生活(衣・食)との関わりについて具体的に説明しました。児童の感想としては「虫はきらいだったけれど、たくさんはたらいてくれていることをして、すきになりました」「虫は花のみつをすうのをはじめてしりました」「むしがかぶんをはこぶってしらなかった」「むしが自分たちのいのちとかかわっているなんてしらなかった」「どうぶつたちからえいようをもらっていることをはじめてしれてよかった」「むしがかつやくしているのが、すごっておもった」「むしがいるからにんげんがいきにいけるんだとおもった」「いきものってたいせつなんだとおもった」「むしさんにありがとうっていいたい」「むしたちのことをしてうれしかった」「ふわふわなわたがようふくのもとになってすごかった」「どうぶつがしんでつちのえいようになることがわかった」「はじめてしったことがいっぱいあったのしかった」など、とても興味関心をもってお話を聞き、自然や身近な生き物(特に虫)について、その大切さを理解できたことがうかがえました。</p>

活動写真

